

はーと・シツプ

「はーと・シツプ」はハートフルシティとパートナー・シツプを合わせて小野市の男女共同参画を表す愛称としています

vol. 39・40 合併号

2021.12



SDGs (エスディーゼーズ) ってなに？

いま、世界には困った問題がたくさん！

気候変動

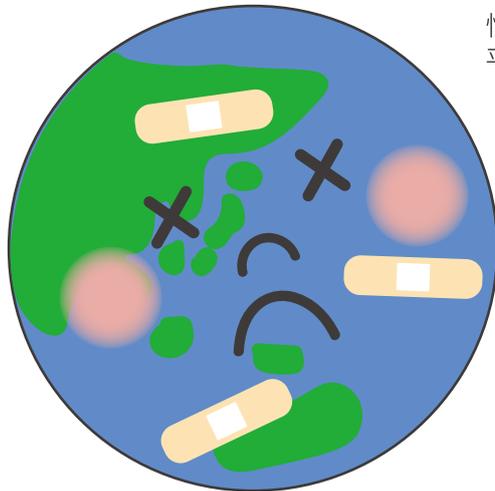
人間の行うことによって気候が変わり、自然災害が起こること。

自然環境の破壊

人間の行うことによって自然や資源が少なくなってしまうこと。

大量生産・大量消費

無駄を考えず、ものを安く売るためにたくさん作って売ること。



差別

性別や宗教の違いなどにより、平等に扱われないこと。

飢餓

お腹いっぱい食べることが長い間できなくて、お腹がすいてつらいこと。

暴力

強い立場の人が力で脅して弱い立場の人を従わせること。

貧困

その人が必要とする暮らしができないくらい貧しいこと。

格差

お金がある国や人と、貧しい国や人の間でできることが平等でないこと。

地球が抱える問題を世界の人々で協力して解決するため、2015年に国連で採択された目標。それが「SDGs」です。

S サスティナブル
ustainable . . . 持続可能な

限りある資源を使いつくすことなく、未来にも残す。

D ディヴェロップメント
evelopment . . . 開発

世界をより良くするための取組を実行する。

G ゴールズ
oal **S** . . . 目標

「だれひとり取り残さない」を合言葉に、すべての人にとってより良い社会にするための17の目標があります。

2030年までに問題を解決するための17の目標



だれもお金の心配をせず、安心して暮らせる



だれもお腹をすかせることなく自分たちで食料を確保できる



あらゆる年齢のすべての人々が、心も体も健康に暮らせる



世界中の子どもたちが学ぶ機会が持てる



人を、男性女性で見るとはならず、ひとりの人間として見る



世界中のだれもが、きれいな水とトイレを利用できる



作り続けられるエネルギーを、すべての人が安定して使える



やりがいのある仕事があり、社会も成長できる



新しい方法を考え、仕事をつくり、すべての人の生活を良くする



人と人、国と国との差別をなくし、同じ立場で関係をつくる



災害に強く、いつまでも安心して住み続けられるまちをつくる



限りある資源を子どもたちに残せるよう、使うことに責任を持つ



地球温暖化を防ぐため、計画を立てて行動する



海と、海に住む生き物を守り、海の資源を大切に使う



たくさんの生き物が生き続けられるよう、豊かな自然を育てる



すべての国や人の平和が法律で守られ、人間らしく生きられる社会



国を越えて協力し合い、地球を守りながら進んで行く

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

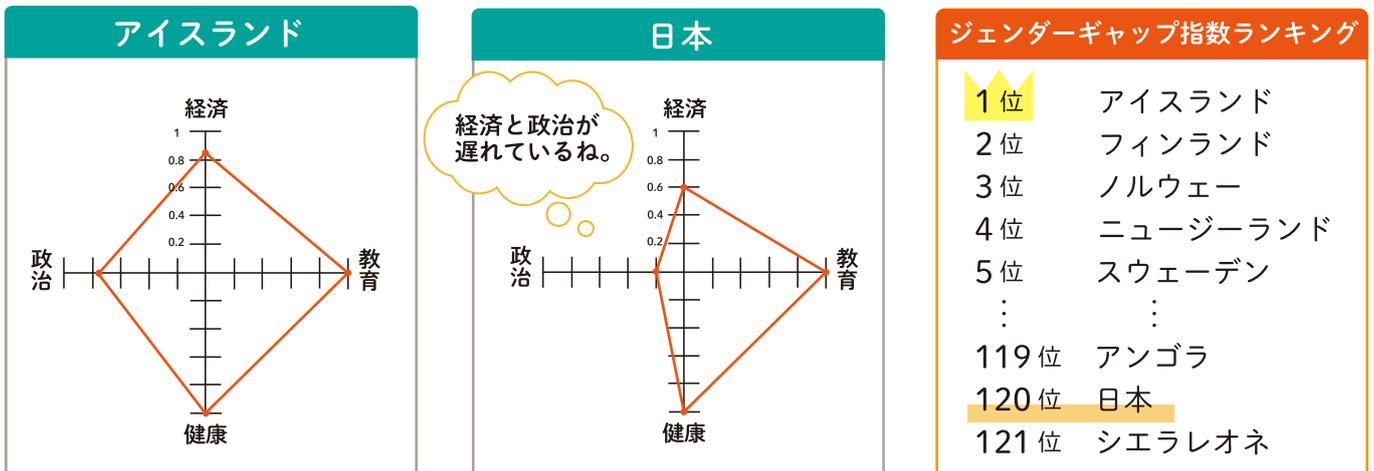
国際機関・政府・企業・学術機関・市民社会すべての人が、それぞれの立場から目標達成のために行動することが求められています。

ジェンダーで見るSDGs

2021年に発表された日本のSDGs達成ランキングは165カ国中18位と上位ですが、ジェンダーの分野で評価は低く、ジェンダーギャップ指数※1は156カ国中120位と、かなり低い順位となっています。

ジェンダー平等の実現は、SDGs全体の目的でもあります。

※1 世界経済フォーラムが発表している各国における男女格差を測る指数。
経済・教育・政治・健康の4分野のデータから作成され、男女格差が大きいほどその順位は低くなる。



<ジェンダーってなに?>

男女の体のつくりの違いだけでなく、「男らしさ」「女らしさ」という、多くの人が無意識に持っているイメージのことです。

例えば、「男の子だからメソメソするな」「女の子だから勉強しなくていい」「男だから外で働き、女だから家で家事をする」など、だれもが気づかぬうちに持っている思い込み（無意識の偏見）で、このような性別で固定化された役割や価値観によりジェンダーギャップは生まれます。また、LGBTQ+といった性的少数者が、無意識の偏見により差別されることもあります。無意識の思い込みや無意識の偏見は、アンコンシャス・バイアスとも表現されます。

性別を理由に生き方や働き方を決められることなく、すべての人の人権を尊重し、個性や能力を発揮できるようにすることがジェンダー平等の実現です。

LGBTQ+ (エルジー ビー ティー キュー プラス)



「LGBTQ+」とは、多様な性を表す言葉です。

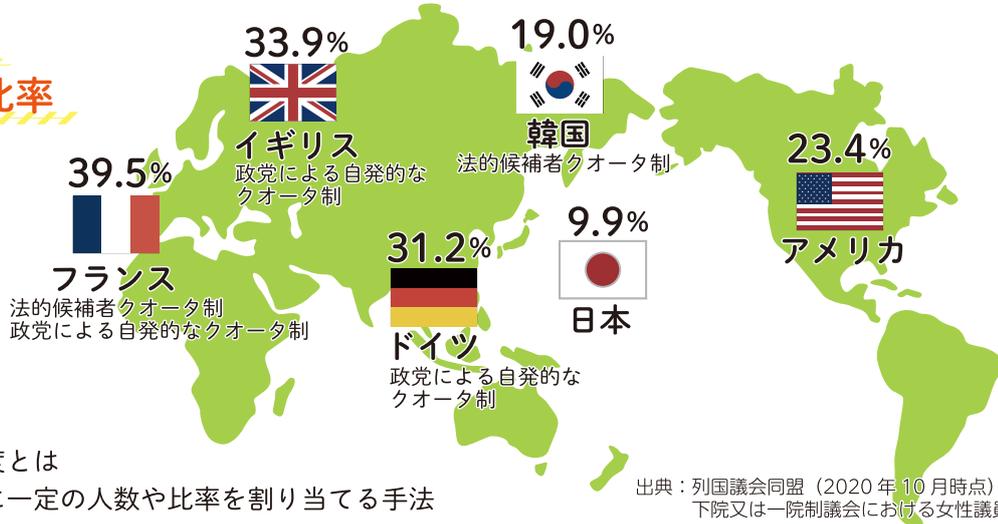
-  **レズビアン**
女性で女性が好きな人
-  **ゲイ**
男性で男性が好きな人
-  **バイセクシュアル**
好きになる性を
選ばない人
-  **トランスジェンダー**
体と心の性に違和感がある
(しっくりこない) 人
体の性別と異なる性別で生
きる (生きたい) 人
-  **クエスチョニング**
心の性や好きになる性が
ハッキリしない、
どちらかに決められない、
決めたくない人
-  **プラス**
これらの他にも様々な
性があることを表す

意思決定の場への女性の参画



日本のジェンダーギャップ指数の順位を下げた要因に、女性の大学進学率の低さ、女性管理職や国会議員・閣僚の女性率の低さなどがあります。これは意思決定の場への女性の参画が成されていないことを表しています。

衆議院の女性議員比率



男女の所得格差・女性の非正規雇用率



男性に比べ、女性の非正規雇用率は高く、賃金も安いなど、共働きでも男性の収入が家計の中心となっていることが多いため、「家事は女性の仕事」という考え方が根強く残っています。

女性の賃金は男性の約半分！

女性労働者の約4割が年収200万円以下、5割超が非正規雇用

女性平均年収

296万円

男性平均年収

540万円

(2020年9月発表 国税庁民間給与実態統計調査)

世界の性別による教育格差



世界には、学校に通えていない子どもが3億300万人いるといわれています。
(2018 ユニセフ)

少数民族や極度の貧困で働き手にならないといけない、紛争や自然災害、学校が遠すぎるなど理由はさまざまです。また、「女の子だから」という理由もあります。女の子に教育は必要ない、という考えが根強く残っている国や地域では、女の子は不平等な立場に置かれ、教育を受ける権利を奪われます。

読み書きができることで本来持っている権利を知り、様々な情報を手に入れて仕事に就くことが可能になります。基礎的教育や職業訓練は、差別や貧困を抜け出すための一番強力な武器なのです。

15歳以上で読み書きの
できない人の数は7億5,000万人
そのうち、3人に2人が女性

(2017 ユネスコ)



身近なジェンダーを考える

小野市主催の女性リーダー育成を目的とした「おのウィメンズ・チャレンジ塾」。令和2年度の修了生グループ「coco（ココ）」のメンバーで、身近なジェンダーについて考えてみました。

私たちの身近な「固定的性別役割分担意識」について

- ・ 男性は大黒柱として稼がないと結婚できないよ。
- ・ 男性がそんな仕事では食べていけないだろう。
- ・ 責任ある立場は男性が担うべきだよ。
- ・ 男のくせに頼りがいが無い。
- ・ 男性は家庭より仕事を優先するのが当たり前だよ。
- ・ 女性の方が子育てに向いているから、女性がするものだよ。
- ・ 女性だったら料理は得意だろう。惣菜を買ってすませるなんてないよね。
- ・ 女性は仕事より育児を優先するべきだ。
- ・ 介護は妻（嫁）がすればいい。
- ・ 制服は、女子はスカートで男子はスラックスが普通。
- ・ 家族を養うのは男である自分だ、だから安定して稼げる職業に就かないといけない。
- ・ 友人の子どもは女の子だからプレゼントは人形にしよう。きっと女の子は人形が好きだろう。
- ・ 私は女だから、家事も育児も、そして仕事もしっかりやらないといけない。
- ・ リーダーは男性で、女性はサポート役だ。

今は共働き世帯のほうが多いよ。令和2年には、共働き世帯が7割。そうでない世帯は3割。
(令和3年度男女共同参画白書)

来年4月の法律改正で、男性も育児休業が取得しやすくなるんだって。

女性だけが
すること？

家族で協力する
ほうがいいよね。

性別で役割を決めつけたりすることも、無意識の思い込みや無意識の偏見により生まれていることかもしれません。

ジェンダーについて学んだことにより、日常でどんな変化がありますか？



今まではモヤモヤすることがあっても、女性だから言わない方がいいと思っていた。けれど、黙っていると黙認することになるので、少しずつでも声に出して自分を表現することが大事だと思うようになった。

小野市では、女性議員の割合が多かったり、自治会の女性役員登用制度*が実施されていたり、女性の活躍を推進する仕組みづくりが進んでいるということを知った。私にも活躍できる場があるのかなと感じた。

※平成25年～27年度に実施



情報誌に関わる中で、夫に意見を聞いたり、子どもたちと喋ったり、ジェンダーについて話す時間ができて、家族で考える機会になった。

LGBTQ+について話している時に、ゲイの友だちが「生まれたくて今の自分で生まれてきたわけじゃない」と話をしてくれた。自分の身近にはいないと思っていたし、今まで知らなかったけど、生きづらさを感じている人が身近にいるということに気づいた。



知らないことで、自分の何気ない一言が人を傷つけることがあるから、普段から意識しておこうと思った。

誰にでもある無意識の思い込みや無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）は、人に対してだけでなく、自分自身に対しても決めつけや押しつけにより、生きづらさを生むことがあります。

まずは、自分のアンコンシャス・バイアスに気づくことが大切なのではないでしょうか。

「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」

（令和3年度男女共同参画週間キャッチフレーズ）

ジェンダーで見る小野市

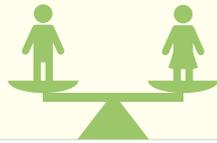
小野市では、議会や自治会などの意思決定の場への女性の参画を推進しています。

市議会の女性議員割合 県内 1 位

小野市では平成 23 年 4 月の市議会選挙において、女性議員がそれまでで 1 番多い 3 人誕生しました。

そして、平成 31 年に 16 人中 7 人が女性議員となり、女性議員割合が 43.8% で県内トップとなりました。

また、令和 2 年には市議会初の女性議長が誕生しました。



自治会の約半数が女性を役員に登用

地域の女性参画を進めるために「小野市自治会役員女性参画推進事業」が平成 25 年～27 年度に実施されました。

自治会役員に女性を 2 人以上登用するなどした自治会に対して補助金が交付されました。現在では、約半数の自治会が女性役員を登用されています。

しかし、3 役（区長・副区長・会計）における女性登用率は 21.1%にとどまっています。

(令和 3 年 3 月現在)

おのウィメンズ・チャレンジ塾を開催

女性が意思決定の場に参画する重要性を学び、地域の女性リーダーを育成するために、平成 22 年度から毎年開催しています。これまでの参加者は延べ 173 名。主婦や自営業、会社員など職種に関係なく参加されています。開始 1 年で修了生から女性議員が誕生したほか、塾生の有志たちによるグループが 4 団体立ち上がるなど、当塾がきっかけとなり地域で活動される女性が増えています。

小野市 男女共同参画センター

小野市うるおい交流館エクラ内にあります。

全ての市民がお互いに尊重し、信頼し、協力しあえる「はーと・シップ（男女共同参画）」社会の実現を目指して、情報発信や講座を開催したりしています。

無料相談窓口案内

◎市外の相談窓口もご利用いただけます。

実施機関	種類	電話番号	実施日時	所在地
小野市ヒューマンライフグループ	女性のための相談	電話相談 0794-63-8250 (随時)	木曜日 9:30～11:30	小野市中島町72 小野市うるおい交流館 エクラ内 ※託児あり (要予約・無料)
		面接相談 0794-63-8250 (予約制)	木曜日 13:00～16:00	
	いじめ等相談 (ONO ひまわりほっとライン)	電話・面接相談 0794-62-4110 (随時)	月～金曜日 9:00～17:00	小野市中島町531 小野市役所内
小野市 DV 相談室	DV相談	電話・面接相談 0794-63-1116 (随時)	月～金曜日 9:00～17:00	—————
北播磨総合医療センター	女性のための医療専門相談	面接相談 0794-88-8800 (予約制)	木曜日 13:30～16:00	小野市場町 926-250 北播磨総合医療センター内
兵庫県立男女共同参画センター イープン	女性のためのなやみ相談	電話相談 078-360-8551	月～土曜日 9:30～12:00 13:00～16:30	神戸市中央区 東川崎町 1-1-3 (神戸クリスタルタワー 7 階)
		面接相談 078-360-8554 (予約制) (予約専用電話)	月～金曜日 11:00～18:40 土曜日 9:20～16:50	
	法律相談 (女性弁護士)	面接のみ なやみ相談(面談)後に予約	毎月第 2 水曜日 (原則)	
	男性のための相談	電話相談 078-360-8553	原則第 1・3 火曜日 17:00～19:00	
兵庫県女性家庭センター 「悩みのほっとライン」	DV 相談と女性の悩み相談	電話相談 078-732-7700 (随時)	原則第 1～4 木曜日 10:00～13:00	—————
			毎日 9:00～21:00	
日本司法支援センター (法 テ ラ ス)	法的トラブルに関する情報提供	電話番号 0570-078374	平日 9:00～21:00 土曜日 9:00～17:00	—————

本誌に対するみなさまの率直なご意見やご感想をお聞かせください。ハガキ、ファックス、Eメールで受付しています。

■事務局 小野市男女共同参画センター (特定非営利活動法人 北播磨市民活動支援センター)
〒675-1366 兵庫県小野市中島町 72 番地 小野市うるおい交流館エクラ
TEL: 0794-62-6765 FAX: 0794-62-2400
URL <http://www.ksks-arche.jp/danjo/> E-mail danjo@ksks-arche.jp